

室・大平草線 5.01Km

START中断の判断

- ラジオポイント・フライングフィニッシュにおいて3台の未通過が確認された時点でステージコマンダー判断でSTARTを止める。
- 後続の競技車両からSOSの提示報告があった場合も、その時点でSTARTを止める。
- スタートの間隔が一分以上あく場合があるので、常に無線によるスタート状況は各自が把握しておくように。
- 一台でも未通過が確認された時点で、競技車両の止まっている区間の特定等の情報収集に努める。
- スタートの中断を行なった時点で、コマンダーはFIVを出動させる。
- FIVの報告によりその後の判断をHQにもとめる。
- FIVがSTART地点に戻った段階で、コースクリアを確認のうえ再スタート。
- SS途中で停車した競技車両は必ずSTOP方向へ向かわせSTOP地点での次の指示を出させること。

トラブル発生時の判断

- まず、トラブルの原因である場所、カーナンバー、状況(レベル)をコマンダに連絡する。
状況一覧

SOS	どのような状況であろうとも。	START中断	FIV出動
レポートクロス先のRPは、後続車両の報告待ち、直			
レベルA: 車両トラブル等 後続車通過問題なし	START継続		
レベルB: 車両トラブル等 後続車通過不能	START中断		
レベルC: 車両行方不明	状況次第		
レベルD: 侵入者あり	START中断	状況確認	
レベルE: 車両火災	START中断	FIV出動	
レベルF: その他	状況次第		
以上は「けが人なし」			
レベル1: 「病院必要なし」	START中断	FIV出動	
レベル2: 「あとで病院」	START中断	FIV出動	
レベル3: 「オフィシャルの車で病院」	START中断	FIV出動	本部判断
レベル4: 「救急車必要」	START中断	FIV出動	本部判断
レベル5: 「命も危ないかもしれない」	START中断	FIV出動	本部判断

※ レベル1から5の最終判断は、FIVのドクターによって行われる。第一報における怪我のレベルはその報コマンダの指示があるまでコース上には出ないこと。

黄旗による競技車両減速の提示もコマンダの指示に従うこと。

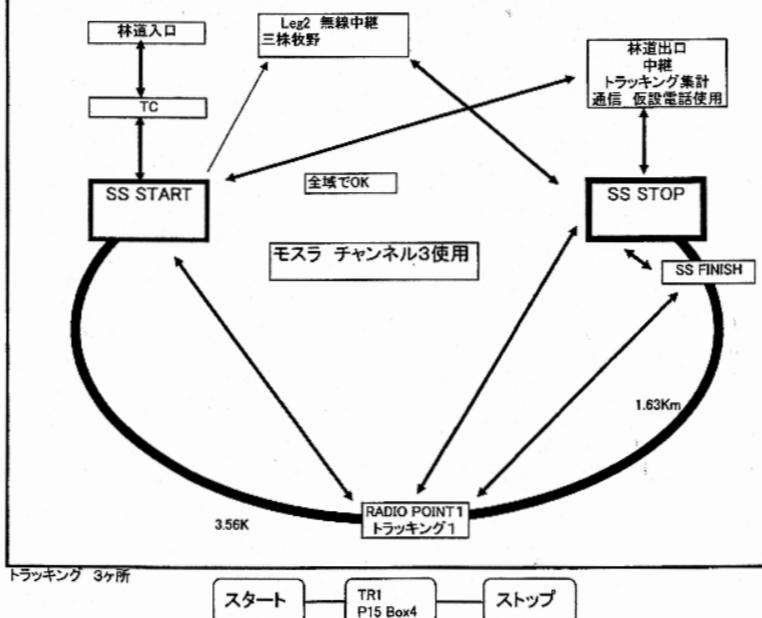
SS中断の判断はコマンダが行うので、各ラジオポイントは詳細情報をSTOP位置のコマンダへ連絡する。

無線

- 無線に関しては下記のながれにより、連絡を取り合う。START、RP、STOPは競技車両ごとに、タイムとゼッケンを無線で
- コマンダまたは中継は必ずタイムとカーナンバーを復唱すること。

無線連絡網

SS 9・12 室・大平草線 MuroOodairagusa 5.01Km



トランクリング以外のラジオポイント、林道閉鎖は無線を聞き通過確認表にすべてのポイントのカーナンバー、通過時間(分単位)を記これにより、競技車両の動きを、把握すること。通過の都度 無線連絡は必要なし
コマンダーから問合せがあった場合に無線での返信をしてください。